

～広報・みずかわ～



国土交通省 岩手河川国道事務所
水沢出張所 (平成30年12月)

奥州市水沢区東大通り1-2-14

TEL : 0197-24-4173 FAX : 0197-22-8045

『広報・みずかわ』は、水沢出張所管内（花巻市～奥州市）の北上川に関わる様々な取り組みや活動をお伝えします。

!!! (タンク等からの) 油流出事故に注意 !!!

前号(11月号)で掲載しましたが、冬期間に入り油流出事故が続けて発生していますので、改めて皆様へのお願いです。

冬期においては、下記に十分注意して油を使いましょう。

★油流出事故を防ぐための10箇条

- ① ホームタンクなどから灯油を分ける時には絶対にその場を離れないようにしましょう。
- ② バルブ栓の閉め忘れはありませんか？
- ③ タンクの周りには必ず油流出防止のための措置(防油堤)を設けましょう。
- ④ 地震で倒れないようホームタンクを固定しましょう。
- ⑤ 油の入ったポリタンクは必ず口を閉めましょう。
- ⑥ 使わなくなった機械類からも油が漏れます。放置や投棄は絶対にやめましょう。
- ⑦ タンクなどの老朽化による油流出などを防止するため定期点検を行いましょ。
- ⑧ 大きな地震の後には油が漏れるおそれがあります。タンク等の点検をしましょう。
- ⑨ 廃油等は自治体ごとに決められたルールを守って処理しましょう。
- ⑩ 屋根からの落雪で配管が破損する場合がありますので注意しましょう。

12月6日(木)16:05頃



奥州市内のガソリンスタンドで灯油をロータリー車に給油中、自動停止装置が作動せず溢れた。敷地内で多くは回収できたが、一部が農業用水路から流出したため、4箇所のオイルフェンスを設置し、油の拡散を防いだ。

12月10日(月)8:40頃



奥州市内で用水路に油膜を発見。オイルフェンスを設置し、油を回収。

出前講座「洪水対策への理解」(江刺愛宕生活安全大会)

《 ◎当日の様子をご紹介◎ 》



平成30年12月1日(土)に「奥州市江刺愛宕センター」において、愛宕地区の消防団員及び一般市民約150名が参加し、『北上川と洪水に関する最近の話題』と題して、出前講座を行いました。

「今を知る、過去を知る、他を知る(対岸の火事ではない)」をキーワードに、いま直面している北上川と当地区におけるリスクはどんなものか。洪水被害の歴史から学ぶことは何か、西日本豪雨被災地(倉敷市真備町を参考事例に)との共通点などを学びました。

参加者の皆さんと、奥州市の防災ハザードマップをベースに災害発生と避難時のイメージを想像し、「いま実践すべきことは何か」を考え、また、日常生活の中で様々な防災に対する市民参加の必要性についても、共通認識と一層の理解を深めました。

会場には、愛宕地区のみならず、他地域(前沢白山行政区)の皆さんにもお越しいただき、一緒に学んでいただきました。



消防功労者への表彰



白山行政区長 佐藤氏



保育園児がお遊戯を披露し会場を盛り上げてくれました♪